

対象者	課題	効果と便利点	課題	使用機器	使用アプリ	目上者/別府/日付/項目 (各番号)
1 A	音楽を楽しむ	●読み上げ機能がない時には、ボタンの押す回数などを覚えて操作していた。 ●iPodシャッフルは、音声読み上げがついていなかった。また、音楽の転送に困っていた。 ●2005年～2008年、iTunesやWindowsは一部の読み上げができなかった。また、音楽は人の目を借りて入れなければならず、無理やり使っていた。	○読み上げ機能(VoiceOver)で操作できるようになった。 ○特定の曲を選んで、音楽を自分で入れることができるようになった。	0 iPhone	ミュージック	23 52 55
2 A	無料で電話を楽しむ	●パソコンやアナログラジオは、持ち運びの視点から、家中でしか使うことができない。	○家の中だけでなく、外出先でも気軽に電話をすることができる。	0 iPhone	Skype	23 31 52 64
3 A	ラジオを聴く	●パソコンやアナログラジオは、持ち運びの視点から、家中でしか使うことができない。	○外出先でもいつでも身近にラジオを聴くことができる。	0 iPhone	日本radiko	23 41 52
4 A	ラジオを聴く	●パソコンやアナログラジオは、持ち運びの視点から、家中でしか使うことができない。	○外出先でもいつでも身近にラジオを聴くことができる。	0 iPhone	radiko	23 41 52
5 A	ラジオを聴く	●パソコンやアナログラジオは、持ち運びの視点から、家中でしか使うことができない。	○外出先でもいつでも身近にラジオを聴くことができる。 ○世界各国のインターネットや日本のコミュニティFMを聴くことができる。	0 iPhone	Tune in radio	23 41 52
6 A	現在地と道順がわかる	●iPhoneがなかったときは、出発地点に戻れるのか不安であったため、ホテルの周りをまわす(名前と住所は必ずメモ)道子にならないようにしていた。 ●見えていないと、いつも歩いて道も、どのようなお店があるのかという情報が入ってこない。	○初めての場所に出かけても、戻る場所を登録しておけばよい。不安が払拭されて安心して出かけることができる。 ○文字情報で、距離が縮まっていくのが分かる(残りメートル)。 ○お店の名前を読み上げられるため、同じ道を歩いても、これまでに知らなかった情報が入ってきただけで新たな発見がある。また、近くの交差点を知ることが出来る。 ○海外でも利用できる。 ○目的地と道順が分かれば、道の中で経路を替える。例えば駅からホテルまでの距離を知ることができる。(シミュレーションモードがあり、ある指定した場所を現在地に設定することができる。パーソナルマップで使うことができる。)	0 iPhone	ブラインドスクエア	22 23 41 43 44 45 52 54
7 A	バイパで道を教えてくれる	●目的地を指定したら、バイパレーンションで道が分る。また、距離も分かる。	○目的地を指定したら、バイパレーンションで道が分る。また、距離も分かる。	0 iPhone	こちなび	22 23 41 43 44 45 52 54
8 A	振動で目的地の方向が分かる	○目的地の方向に本体(iPhone)を向けると振動するため、方向が分かる。	○目的地の方向に本体(iPhone)を向けると振動するため、方向が分かる。	0 iPhone	てくてくナビ	22 23 41 43 44 45 52 54
9 A	印字を読む	●パソコンであるとき、スクリーンに映って、ソフトを立ち上げて・・・と時間と手間がかかってしまう。 ●同じような箱物であるとき、区別がつかない(例:カレールーとシチュー) ●外形が似た商品は、棚に置く際に縦に置くか横に置くかの区別をつけているが、忘れてしまふことがある。	○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げられる。 ○リアルタイムで読み上げられる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が速いが、家に帰ってからの区別により、郵便物の送出人を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が何茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)	0 iPhone	よむべえ	23 41 43 52 55 64
10 A	印字を読む	●パソコンであるとき、スクリーンに映って、ソフトを立ち上げて・・・と時間と手間がかかってしまう。 ●同じような箱物であるとき、区別がつかない(例:カレールーとシチュー) ●外形が似た商品は、棚に置く際に縦に置くか横に置くかの区別をつけているが、忘れてしまふことがある。	○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げられる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が速いが、家に帰ってからの区別により、郵便物の送出人を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が何茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)	0 iPhone	テキストグラバー	23 41 43 52 55 64
11 A	お札を見分ける	●人にお金を払う際に、金額を確実に確かめられない。 ●アメリカの紙幣の大きさは日本と違って同じであるため区別できない。 ●古い紙幣であるか分りにくいことがある。	○モードを切り替えることで、ドルやユーロも読み上げられる。海外旅行に行っても安心できる。 ○暗い場所であっても、フラッシュが自動的にたかれるため、よい光の状態でも撮影することができる。	0 iPhone	マネーリーダー	23 41 43 45 52
12 A	色を見分ける	○紙下の左右の色が違っていかどうかの確認ができる。 ○今日着る服の色を確認することができる。	○紙下の左右の色が違っていかどうかの確認ができる。 ○今日着る服の色を確認することができる。	0 iPhone	ColorSay	23 41 43 45 52
13 A	電気の消し忘れを防止する	○部屋の明るさをセンサーで覚えてくれる。 ○電気の消し忘れを防ぐことができ、電気の節約ができる。 ○人を呼ぶときは、だいたい40～80%にすることで、明るさに気を遣うことができる。	○部屋の明るさをセンサーで覚えてくれる。 ○電気の消し忘れを防ぐことができ、電気の節約ができる。 ○人を呼ぶときは、だいたい40～80%にすることで、明るさに気を遣うことができる。	0 iPhone	ライトディテクター	23 41 43 45 52
14 A	音声でメールを書く	○文字を入力せずに、音声でメールを打つことができる。	○文字を入力せずに、音声でメールを打つことができる。	0 iPhone	メール	23 52 5564
15 A	楽して買い物する	●Windowsは、電源の立ち上げに時間がかかる。	○電源を入れたらすぐに買い物ができる状態になり、時間短縮できる。 ○広告などの不要なものをアプリによって取り除いた上で、音声で聞くことができる。 ○注文までのステップがわかりやすい。 ○見出しジャンプで、広告を飛ばしている。	0 iPhone	アマゾン	23 41 43 52 55
16 A	楽して買い物する	●Windowsは、電源の立ち上げに時間がかかる。	○電源を入れたらすぐに買い物ができる状態になり、時間短縮できる。 ○広告などの不要なものをアプリによって取り除いた上で、音声で聞くことができる。 ○注文までのステップがわかりやすい。	0 iPhone	楽天市場	23 41 43 52 55
17 A	ニュースをきちんと要約する	○サイトを確認してあと、自動的に一覧表示してくれる。	○RSSリーダ	0 iPhone	RSSリーダ	23 41 43 52 55
18 A	より簡単に検索する	○RSSリーダ	0 iPhone	RSSリーダ	23 41 43 52 55	
19 A	広告を解消して情報を得る	○広告を解消してくれるため、よく使う。	○VoiceOverの読み間違いは多い。 ※一つの記事が複数ページにまたがっている。	0 iPhone	VoiceDreamReader	23 41 43 52 55
20 A	無駄な広告をカットする	○URLをまとめて、テキスト情報にしてくれる。 ○VoiceOverよりもきれいな音声である。 ○広告をカットしてくれる。	○URLをまとめて、テキスト情報にしてくれる。 ○VoiceOverよりもきれいな音声である。 ○広告をカットしてくれる。	0 iPhone	ポケット	23 41 43 52 55
21 B	メールチェックで読まない業務遂行をする	○上司から連絡がきていないかメールを確認することで、読まない業務遂行ができる。	○上司から連絡がきていないかメールを確認することで、読まない業務遂行ができる。	0 iPhone	メール	23 3441 52 55
22 B	Yahooで振り換えを検索する	○通勤に使う交通機関の振り換えを検索できる。(音人の歩きスマホはやめようまで買われた。)	○通勤に使う交通機関の振り換えを検索できる。(音人の歩きスマホはやめようまで買われた。)	0 iPhone	通勤タイマー	23 41 43 52 54
23 B	リマインダーでやることを確認する	○自分のスケジュールを管理できる。やらねばならないことをチェックできる。	○自分のスケジュールを管理できる。やらねばならないことをチェックできる。	0 iPhone	リマインダー	23 41 52 55
24 B	スケジュールを管理する	○自分のスケジュールを管理できる。やらねばならないことをチェックできる。	○自分のスケジュールを管理できる。やらねばならないことをチェックできる。	0 iPhone	リマインダー	23 41 52 55
25 B	連絡先をきちんと確認する	●パソコンであるとき、いちいち起動しなくてはいけなかった。	○写真を見ながら、写真ビューワーで写真を確認し、名前を入力できるようにしている。その時にひと手間かかることで、後々大きな時間を省いてくれたり、他の人に間違いの手間を省くことができる。	0 iPhone	写真	23 41 52 55
26 B	後でお目当ての写真を見つめる	○写真を見ながら、写真ビューワーで写真を確認し、名前を入力できるようにしている。その時にひと手間かかることで、後々大きな時間を省いてくれたり、他の人に間違いの手間を省くことができる。	○写真を見ながら、写真ビューワーで写真を確認し、名前を入力できるようにしている。その時にひと手間かかることで、後々大きな時間を省いてくれたり、他の人に間違いの手間を省くことができる。	0 iPhone	写真	23 41 52 55
27 B	ピンボケせずに、確実に手に収まった写真を撮る	●ピンボケしたり、斜めに被写体が収まっていないことがある。 ●見学に行った際に、カメラのレンズを気にしてファインダーばかりを見ていては、得られる情報も限られる。	○ビデオで撮って、後に一眼鏡者にスクリーンショットしてもらうことで、よい写真を撮ることになり、会社の役に立つことができる。	0 iPhone	カメラ	23 41 52
28 B	出張の行先を確認する	●読み上げ機能がない時には、ボタンの押す回数などを覚えて操作していた。 ●iPodシャッフルは、音声読み上げがついていなかった。また、音楽の転送に困っていた。 ●2005年～2008年、iTunesやWindowsは一部の読み上げができなかった。また、音楽は人の目を借りて入れなければならず、無理やり使っていた。	○読み上げ機能(VoiceOver)で操作できるようになった。 ○特定の曲を選んで、音楽を自分で入れることができるようになった。	0 iPhone	ミュージック	22 23 41 43 44 45 52 54
29 B	iPadでデータを確認して会議に参加する	○Wordのデータを持って、確認している。会議中は片耳にイヤホン装着し、資料を読み上げる音声を聞いて資料を追いながら、会議に参加している。 ○もしも資料のどの部分を読んでいるのか分からなくなったら、隣の人に指をつかんでもらって、直接画面上で位置を教えてください。(タップして、タップしたところから2本指フリックすることで読み上げ。さらに、2本指タップで読み上げが止まる。)	○Wordのデータを持って、確認している。会議中は片耳にイヤホン装着し、資料を読み上げる音声を聞いて資料を追いながら、会議に参加している。 ○もしも資料のどの部分を読んでいるのか分からなくなったら、隣の人に指をつかんでもらって、直接画面上で位置を教えてください。(タップして、タップしたところから2本指フリックすることで読み上げ。さらに、2本指タップで読み上げが止まる。)	0 iPad	Word	23 34 43 52 55 64
30 B	iPadでデータを確認して会議に参加する	○PowerPointのデータを持って、確認している。会議中は片耳にイヤホン装着し、資料を読み上げる音声を聞いて資料を追いながら、会議に参加している。 ○もしも資料のどの部分を読んでいるのか分からなくなったら、隣の人に指をつかんでもらって、直接画面上で位置を教えてください。(タップして、タップしたところから2本指フリックすることで読み上げ。さらに、2本指タップで読み上げが止まる。)	○PowerPointのデータを持って、確認している。会議中は片耳にイヤホン装着し、資料を読み上げる音声を聞いて資料を追いながら、会議に参加している。 ○もしも資料のどの部分を読んでいるのか分からなくなったら、隣の人に指をつかんでもらって、直接画面上で位置を教えてください。(タップして、タップしたところから2本指フリックすることで読み上げ。さらに、2本指タップで読み上げが止まる。)	0 iPad	Powerpoint	23 34 43 52 55 64
31 B	iPadでデータを確認して会議に参加する	○Excelのデータを持って、確認している。会議中は片耳にイヤホン装着し、資料を読み上げる音声を聞いて資料を追いながら、会議に参加している。 ○もしも資料のどの部分を読んでいるのか分からなくなったら、隣の人に指をつかんでもらって、直接画面上で位置を教えてください。(タップして、タップしたところから2本指フリックすることで読み上げ。さらに、2本指タップで読み上げが止まる。)	○Excelのデータを持って、確認している。会議中は片耳にイヤホン装着し、資料を読み上げる音声を聞いて資料を追いながら、会議に参加している。 ○もしも資料のどの部分を読んでいるのか分からなくなったら、隣の人に指をつかんでもらって、直接画面上で位置を教えてください。(タップして、タップしたところから2本指フリックすることで読み上げ。さらに、2本指タップで読み上げが止まる。)	0 iPad	Excel	23 34 43 52 55 64
32 B	iPadで仕事のレポートを作成している	●USBなどのデータの持ち出しができない。 ●Windowsがあるのに、プリンタがないことがある。 ●パソコンからファックスを送ると、FAXモデムが必要である。	○iPadでレポートを書いて、事務室に送ることができる。 ○ワードやエクセルで作成した写真付きのデータをiPhoneに送り、ファックス送信機にデータを飛ばすといった手順で、写真付きの報告書を作成できるようになった。	0 iPad	ワンデイ フリー ファック	23 52 55 64
33 B	お菓子にメッセージを送って届ける	●百貨店と旅行に行き、お菓子を購入した。百貨店協会にそのことを伝えようと思ったが、メールアドレスを入れていなかった。お菓子に何か添えたいが、手紙を送ると、代筆を頼まないと聞けない。メールだと、相手が見たかどうか分からない。もしもお菓子だけ先についてメールを見ていなかったら、相手が行かなくなってしまう。	○ワードで写真付きの文書を作成し、iPhoneに飛ばした後、ファックスに送信することができた。	0 iPhone	ワンデイ フリー ファック	23 52 64
34 B	年間150冊本を読んでコメントを書いている	○他の人にオススメの本を紹介するののために、蔵書整理している。(図書館可容)	○他の人にオススメの本を紹介するののために、蔵書整理している。(図書館可容)	0 iPhone	DAISY	23 52 55

No.	対象者	課題	効果と便利な点	課題	使用機器	使用アプリ	自立活動の区分・項目 (各番号)
35	B	図書館図書として、蔵書数を確認している	蔵書を確認できる。 ○マイデータを確認することができ、月に何冊読んだのかということが分かる。 ○蔵書モードで読んだ本の名前を入力し、出てきたらタップしてコメント(〇〇さんにおすすめ、クリスマス会紹介用など)を入力できる。 ○まだ読んでいない本を紹介した後、出版社やISBN(世界共通で図書を特定するための番号)のデータを共有することができる。(さらに、共有を押せば、Facebookなどにブックマークできる。)		iPhone	読書管理アプリ ピピリア	23 52 55 64
36	B	床に落ちていたものが何であるのか分からず、人の役に立っていた	●寝巻の給湯室の床に何か落ちていて気がついたが、虫だったら嫌だから触れなかった。 ●カラオケの選曲の際に、隣の人にアーティストを覚えて、曲名を全部読み上げても覚えていた。何一つ自分でできなかった。 ●午めカラオケに行くことが分かっていたら、息子の歌詞を用意して行っていたが、急にカラオケとなることもある。	○アプリを使ったら、赤い髪飾りだということが分かって、みんなに落としていないか聞くことができた。	iPhone	TapTapSee	23 41 43 45 52
37	B	視覚障害者だけでカラオケに行っても大丈夫だった	●カラオケの選曲の際に、隣の人にアーティストを覚えて、曲名を全部読み上げても覚えていた。何一つ自分でできなかった。 ●午めカラオケに行くことが分かっていたら、息子の歌詞を用意して行っていたが、急にカラオケとなることもある。	○iPhoneでカラオケの予約をすることができる。 ○歌詞を聞くと、画面に歌詞が表示され、読み上げられる。片耳にイヤホンをつけ、音声読み上げを聞きながら歌っている。(最初は練習が必要)	iPhone	カラオケ予約	23 41 43 52
38	B	カラオケに行った際、その場で息子の歌謡カードを選曲する		○家の中だけでなく、外出先でも気軽に電話をすることができる。	iPhone	Skype	23 41 43 52 55
39	B	出張前に寄る店をチェックする		○iPhoneを左右に振ることで、スターバックスなど、周りの店の情報を教えてくれる。	iPhone	ブライndsスクエア	22 23 41 43 44 45 52 54
40	B	スタバのトッピングを選択する		○トッピングやシロップを選んで、みんなと共有できる。	iPhone	スタバApp	23 41 43 52
41	B	節の音読期間をチェックする	●節の音読期間が分らない。家族が帰ってくるまで料理をすることができない。	○節1コマについている音読みを聞き上げられて、一人で音読期間を確認することができた。	iPhone	ほむべえ	23 41 43 52
42	B	ウケレのチューニングをしている		○例えば、「E」を押すと「G」の音が出るため、iPhoneから出力される音に合わせて、耳でチューニングする。	iPhone	ししれの音叉	23 45 52
43	B	ルーペ代わりに使う	●パソコンの画像閲覧でアカウントをたどる際に、画像閲覧の部分はスクリーンリーダーで読んでも読めない。 ●リモコンの音声多量切り替えボタンの位置が分からない上、周りに家族もいない。	○アプリを使うことで、画面上で見たいものを拡大して見ることができる。	iPhone	虫眼鏡	23 41 52
44	B	休日に悪い時に丁寧なメールをさくっと作成する	●朝起きたら頭が痛い。会社を休もうと思うが、丁寧なメールを送る気力がなく作成できない。	○シチュエーションや気分など、4タッチほどで、メールの文章ができていく。最後にメール作成画面が立ち上がり、宛先を入力すれば送信することができる。	iPhone	休みの良い駅	23 52 55 64
45	B	身を守るため、既読を現す	●会社でセクハラやパワハラを受けてしまう。 ●巨額のお金を断られる。	○ひたすら録音することで、トラブルが起きた際の証拠にできる。	iPhone	休みの良い駅	23 52 55 64
46	B	ルーペ代わりに使う	●パソコンの画像閲覧でアカウントをたどる際に、画像閲覧の部分はスクリーンリーダーで読んでも読めない。 ●リモコンの音声多量切り替えボタンの位置が分からない上、周りに家族もいない。	○アプリを使うことで、見たいものを画面上で拡大して見ることができる。	iPhone	ボイスメモ	23 52
47	B	震災の救助のために使えるかもしれない		○モールの番号が読める人がいた場合、救助のために使えるだろう。 ○不規則なアラウンドが、救助に役立つこともあるかもしれない。 ○モールの番号モードをタップし、テキスト画面に「助けて」などと入力するとモール番号を作ることができる。 ○視覚的効果と伝達力の両方から、点字は定期的なライトの点滅よりも気づいてもらいやすい。 ○音が聞かない時や、音が読めない状況で気づいてもらいやすいだろう。	iPhone	スモールライト	23 52
48	B	道端の情報を手に入れたい	●パソコンやアナログラジオは、持ち運びの観点から、家の中でしか使うことができない。	○外出先でもいつでも身近にラジオを聴くことができる。	iPhone	日本radio	23 52 54
49	C	電車の乗り過ごしがなくなった	●らくらく通を使っていた時は迷途することがあった。	○アラームを設定することで、バイパスに気づき、電車の乗り過ごしを防ぐことができる。(電車の時刻はYahooの乗り換えアプリ・インターネットの乗り換えサービスで調べ、前もって確認しておくことが早い。毎日使っていれば覚えられよう。)	iPhone	日本radio	23 52 54
50	C	ニュースなどの長い文章を読む	●長い文章、複雑な漢字は自分では見分けがつかない。	○ニュースなどの長い文章をよむことができる。	iPhone	ニュース	23 52 54
51	C	速度・激しい操作が必要な音楽ゲームもできる		○速度が遅かったり、操作が難しくなったりするゲームもすることができる。	iPad	(音ゲーム各種)	23 52
52	C	複雑な漢字を読む	●長い文章、複雑な漢字は自分では見分けがつかない。	○複雑な漢字でも読むことができる。	iPad	(音ゲーム各種)	23 52
53	C	一人で東京出張できた		○一人で東京出張に行くことができた。	Galaxy		23 52
54	C	気も消えずに買い物をする	●買い物をするとき、店員さんが少ないと聞きづらい。	○ホテル周辺にファミレスがないか確認できた。 ○出張先の会社に近く安いホテルがないか調べることができた。 ○ネットショッピングができ、気も消えずに買い物ができる。	Galaxy	Googleマップ	23 52 54
55	C	音読期間をチェックする	●音読期間をチェックする	○音読期間をチェックできる。	iPhone	Safari	23 52
56	C	外出先で、紐に何が書いてあるのかを確認する	●自宅では拡大読書機があるが、外には持ち運べない。	○外出先でも、紐に何が書いてあるのかを確認できる。	Galaxy	拡大読書アプリ	23 52
57	C	客席がごちゃごちゃになっても大丈夫だった		○会社で書類がごちゃごちゃになってしまったときに、何の書類であるのかを確認できる。	Galaxy	拡大読書アプリ	23 52
58	C	外線ボタンがどれかわからなくて困った	●パソコンやアナログラジオは、持ち運びの観点から、家の中でしか使うことができない。	○外出先でもいつでも身近にラジオを聴くことができる。 ○NHKも聴くことができて、操作がシンプルである。	Galaxy	拡大読書アプリ	23 52
59	C	電話回線がストップしても、会話ができる		○Skypeは電話回線を必要としないため、電話回線がストップしても、会話することが可能になるだろう。	iPhone	radDker	23 52
60	C	何かの下敷きになってもiPhoneを操作できる		○何かの下敷きになっても、音声機能(VoiceOver)が使えることで、iPhoneを操作できるだろう。	iPhone	Skype	23 52
61	C	自分の居場所を教えられる		○Twitterで自分の居場所を教えることができるだろう。	iPhone		23 52
62	C	自分の居場所を教えられる		○Googleマップでここにいると知らせることができるだろう。	iPhone	Twitter	23 52
63	C	ラジオがなくてもラジオが聴ける		○遠慮なくできれば、ラジオで情報を収集できる。	iPhone	Googleマップ	23 52
64	C	ラジオがなくてもラジオが聴ける		○遠慮なくできれば、ラジオで情報を収集できる。	iPhone	radio	23 52
65	C	ラジオがなくてもラジオが聴ける		○遠慮なくできれば、ラジオで情報を収集できる。	iPhone	ラジオ	23 52
66	D	アラームをかける		○遠慮なくできれば、ラジオで情報を収集できる。	iPhone	AGMobile	23 52
67	D	週3回の遊折中に眠つぶをする		○FaceBookの投稿も、音声を録音することができる。自分の投稿に対するコメントの返信をしたり、友人の投稿を録音でコメントを添えたりして	iPhone		23 52
68	D	週3回の遊折中に眠つぶをする	●パソコンやアナログラジオは、持ち運びの観点から、家の中でしか使うことができない。	○外出先でもいつでも身近にラジオを聴くことができる。 ○世界各所のインターネットや日本のコミュニティFMを聴くことができる。	iPhone	FaceBook	23 52
69	D	週3回の遊折中に眠つぶをする		○メールや電話をして楽しんでいる。	iPhone	Tune in radio	23 52
70	D	道に迷わず、確実に病院に行く		○病院に行く時、どこを歩いているかを確認するため、10分の道でもアプリを使っている。 ○歩いているところが本音にあっていないか、GPSで行ったり来たりすることで確認できる。	iPhone	メール	23 52
71	D	日記を見返す		○通院した日のことや視覚障害者向けのイベントのことを日記に残し、後日見返している。	iPhone	ブライndsスクエア	23 41 43 44 52
72	D	復健管理をする		○その日のコンディション(回復)を記録したか、何を食べて何を飲んだか、1日の反省)をメモに残すことができる。	iPhone	メモ	23 52
73	D	家の中で映画をダウンロードする		○夜の楽しみとして、映画をダウンロードしている。	iPhone	メモ	23 52
74	D	避難所で情報手段として使うだろう		○FaceBookで情報を得ることができる。	iPhone		23 52
75	D	避難所で情報手段として使うだろう		○Twitterで情報を得ることができる。	iPhone	FaceBook	23 52
76	D	避難所で情報手段として使うだろう		○ラジオで情報を得ることができる。	iPhone	Twitter	23 52
77	D	避難する際に使えるかもしれない		○非難する時に、自分の位置が分かる。	iPhone	iPhone	23 52
78	D	避難する際に使えるかもしれない	●iPhoneがなかったときは、出発地点に隠れるのか不安であったため、ホテルの周りをまず覚え、(名前と住所は必ずメモ)通子になるようにしていた。 ●見えていない、いつも歩いている道でも、どのようなお店があるのかという情報が入ってこない。	○初めての場所に出かけても、戻る場所を登録しておけばよい。不安が払拭されて安心して出かけることができる。 ○文字情報で、距離が読める(残り0メートル) ○お店の名前を読み上げてくれるため、同じ道を歩いても、これまでには知らなかった情報が入ってきて新たな発見がある。また、近くの交差点を知ることができる。 ○海外でも一人でできる。 ○いつも道が分かっていると、道の中で距離を測れる。例えば駅からホテルまでの距離を知ることできる。(シミュレーションモードがあり、ある指定した場所を現在地に設定することができ、バーチャルマップとして使うことができる。)	iPhone	ブライndsスクエア	23 44 52
79	D	おれを確認する		○おれを確認することができる。	iPhone	ブライndsスクエア	23 44 52
80	D	洋服の色を選んで買う		○洋服の色を選んで買うことができる。	iPhone	マネーリダー	23 52
81	D	記憶できないことはメモする	●見るだけでは覚えられない。	○郵便局、口座番号など何から何までメモとして残しておく。 ○アプリをインストールしたらメモを付け見直すようにしている。	iPhone	ColorSay	23 43 52
82	E	アナログ時計の目覚まし設定は見づらい	●アナログ時計は見づらい。針がどこを指しているのかについては、この角度だったからこの時間かなと勝手に覚えている。	○アラームを、見づらいアナログではなく、デジタル表示で設定できる。	iPhone	メモ	23 52

No.	対象者	課題	困難	効果と便利点	課題	使用機器	使用アプリ	自立活動の区分・項目 (各番号)
83	E	バス・JR、見づらい時刻表は見なくても大丈夫だった	●バスの時刻表が見づらい。	○インターネットですぐに開ける状態にすることができる。(お気に入りのボタンと同じところに「ホーム画面」の項目があり、押してみたら、アプリのようにアイコンとしてホーム画面に表示されるようになった。)		0 iPhone	Safari	23 45 52 55
84	E	それまで携帯で撮る人はいなかったのに、みんなが同じものを見て嬉しんでいる時は、ルーペを使って近づいてみると、綺麗になってしまふ。友達に見せてといわれる	●学科別に、実習や就活の情報が掲示板に貼ってある(A4用紙)が、目を使っているのが嬉しい。 ●みんなが同じものを見て嬉しんでいる時は、ルーペを使って近づいてみると、綺麗になってしまふ。 ●単純だけど、見る範囲が狭いし、みんながいる時に使うと、人を避けるために時間がかかってしまふ。また、距離が離れると人が割り返して見えなくなってしまう。	○見たいものにiPhoneをかざせば、いつでも見えるし、拡大もできる。そして、ずっとデータを残しておくことができる。		0 iPhone	カメラ	23 41 52
85	E	紙の教科書は見づらい	●みんなと同じ紙の教科書は見づらい。	○iPadであらかじめスキャンしておき、教科書替わりに使うことができる。(パソコンでスキャンし、そのデータをUSBケーブルでつなぎ、iTuneに入れて取り込んでいる。) ○線を引いたりして、紙の教科書を使うときと同じ感覚で加工できる。 ○フォルダ名を授業名にし、ファイル名はページ数・タイトルを入れておくことで整理している。(原ごとPDFでスキャンしているから、それぞれの1頁目には教科書の表紙をいれている。)	※それでも遅れた時(書ききれなかった時)はノートにメモを書いて、授業後に友人に聞いている。	0 iPad	Goodreader	23 41 52
86	E	振書きしなかった	●振書きしなかったけれど、移動教室で教室移動がある。友だちと必ず同じ授業というわけではないから後から見せてもらうこともできない。	○振書きしなかったものをカメラで撮り、家で確認する。		0 iPhone,iPad	カメラ	23 41 52
87	E	さっと白黒反転する		○ホームボタントリプルクリック(ショートカット)に設定することで、いつでも白黒反転できる。 ○目的地を設定したら、ナビレーションでそこちたよと教えてくれる。また、距離も分かる。		0 iPhone,iPad	カメラ	0 23 41 52
88	E	タブレットで原本の絵がしっかり見える		○iPhoneがあれば、パソコンがなくても、学校サイトで時間割・連絡事項を確認できる。		0 iPhone	こつちなび	23 41 52
89	E	パソコンが一時的に使えなくなっても大丈夫だった	●パソコンが使えないときがある。	○少し取っかきいけれどカメラで値段をとって確認できる。		0 iPhone	Safari	23 52
90	E	商品の値段が見たいけれどルーペがない	●ルーペを忘れてしまって商品の値段が見えない。	○知らないところに行く時やどこへ移動する時、ナビを使って青い線(道順を示す線)を見ればよい。 ○目的地までの道順と自分の位置が分かる。		0 iPhone	カメラ	23 41 52
91	E	地図が細かくて見えない	●地図が細かくて見えない。	○カメラで撮れば、建物の名前を拡大して見ることができる。		0 iPhone	地図	23 41 52
92	E	建物の名前が見えない	●マップ機能を使って、建物を方向を確認したいけれど、建物の名前が見えない。	○カメラで撮れば、建物の名前を拡大して見ることができる。	※建物の名前がある看板字体を見つければ大丈夫である。	0 iPhone	カメラ	23 41 52
93	E	家族と離れ離れになるかもしれない	●家族の表示が見えないかもしれない。	○別荘した際、家族と離れた場合に連絡を取ることができるだろう。		0 iPhone		0 23 52
94	E	避難所の表示が見えない	●避難所の表示が見えない。	○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。		0 iPhone,iPad	カメラ	23 41 52
95	F	振書きカメラで撮る		○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。		0 iPad	カメラ	23 41 52
96	F	授業のデータをもっとおく		○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。		0 iPad	Books	23 41 52
97	F	身長が低くても、掲示板は見える	●掲示板の絵は上の方に貼られており、自分の身長的に見えない、結構細かかったりする。	○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。 ○カメラで撮ってデータを残すことで、大事なことを忘れないようにできる。		0 iPad	カメラ	23 41 52
98	F	みんなと資料を共有する	困難	効果と便利点	課題	使用機器	使用アプリ	23 41 52
99	F	アクセシビリティ機能で、見やすいように設定する	●パソコンであると、スクリーンにかけ、ソフトを立ち上げて…と時間と手間がかかってしまふ。 ●同じような箱物であると、区別ができない(例:カレーとシチュー) ●外形が似た商品は、棚に置く際に縦に置くか横に置くかの区別をつけているが、忘れてしまうことがある。	○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げてくれる。 ○リアルタイムで読み上げてくれる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず便利と感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が強いが、家に帰ってから区別によい。 ○郵便物の発出先を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)	※100%ではないが、自分(社会人)はある程度読み上げられたらよい。 ※バーコードの位置が分かりにくい。不在通知のQRコードのように、シールになっているとよい。	0 iPhone	はむべえ	23 41 52
100	F	iPhone8のいいところ	●パソコンであると、スクリーンにかけ、ソフトを立ち上げてと時間と手間がかかってしまふ。 ●同じような箱物であると、区別ができない(例:カレーとシチュー) ●外形が似た商品は、棚に置く際に縦に置くか横に置くかの区別をつけているが、忘れてしまうことがある。	○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げてくれる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず便利と感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が強いが、家に帰ってから区別によい。 ○郵便物の発出先を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)	※100%ではないが、自分(社会人)はある程度読み上げられたらよい。 ※バーコードの位置が分かりにくい。不在通知のQRコードのように、シールになっているとよい。	0 iPhone	テキストグラバー	23 41 52
101	F	一眼で見やすくする	●人にお金を払う際に、金額を確実に確かめられない。 ●アメリカの紙幣の大きさは日本と違って同じであるため区別できない。 ●古い紙幣であると分かりにくいことがある。	○モードを切り替えることで、ドルやユーロも読み上げてくれるため、海外旅行に行っても安心できる。 ○暗い場所であっても、フラッシュが自動的にたかれるため、よい光の状態で撮影することができる。		0 iPhone	マネーリーダー	23 41 52
102	F	大学生、大事な情報はみんなでもチェックする		○紙下の左右の色が揃っているかどうかの確認ができる。 ○今日着る服の色を確認することができる。 ○色をどれだけ鮮やかに読み上げることができる。細かい設定をすることができる。 ○部屋の明るさをセンサーで教えてくれる。 ○電気の消し忘れを防ぐことができ、電気の節約ができる。 ○人を呼ぶときは、だいたい40~60%に設定することで、明るさに気を遣うことができる。		0 iPhone	ColorSay	23 41 52
103	F	しおりはコンパクトに持ち歩く		○文字入力せず、一度メールを打つことができる。 ○メールを入れたらすぐに買物ができる状態になり、時間短縮できる。 ○広告などの不要なものをアプリによって取り除いた上で、音声で聞くことができる。 ○注文までのステップがわかりやすい。見出しジャンプで、広告を飛ばしている。		0 iPhone	ライトディテクター	23 41 52
104	F	行きたいところに行く		○文字入力せず、一度メールを打つことができる。 ○メールを入れたらすぐに買物ができる状態になり、時間短縮できる。 ○広告などの不要なものをアプリによって取り除いた上で、音声で聞くことができる。 ○注文までのステップがわかりやすい。	※SHは間違えられた時が面倒である。	0 iPhone	メール	22 23 41 44 52 54
105	F	バスの時間は時間割に合わせて自動で調べてくれる	●Windowsは、電源の立ち上げに時間がかかる。	○文字入力せず、一度メールを打つことができる。 ○メールを入れたらすぐに買物ができる状態になり、時間短縮できる。 ○広告などの不要なものをアプリによって取り除いた上で、音声で聞くことができる。 ○注文までのステップがわかりやすい。		0 iPhone	アマゾン	23 41 52 55
106	F	旅行先、気分が変わって行先変更しても大丈夫だった	●Windowsは、電源の立ち上げに時間がかかる。	○文字入力せず、一度メールを打つことができる。 ○メールを入れたらすぐに買物ができる状態になり、時間短縮できる。 ○広告などの不要なものをアプリによって取り除いた上で、音声で聞くことができる。 ○注文までのステップがわかりやすい。		0 iPhone	楽天市場	22 23 41 44 52 54
107	F	パソコンよりも手間がかからない		○文字入力せず、一度メールを打つことができる。 ○メールを入れたらすぐに買物ができる状態になり、時間短縮できる。 ○広告などの不要なものをアプリによって取り除いた上で、音声で聞くことができる。 ○注文までのステップがわかりやすい。		0 iPhone	RSSリーダー	23 52
108	F	見えにくい表示も大丈夫だった	●パソコンであると、スクリーンにかけ、ソフトを立ち上げて…と時間と手間がかかってしまふ。 ●同じような箱物であると、区別ができない(例:カレーとシチュー) ●外形が似た商品は、棚に置く際に縦に置くか横に置くかの区別をつけているが、忘れてしまうことがある。	○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げてくれる。 ○リアルタイムで読み上げてくれる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず便利と感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が強いが、家に帰ってから区別によい。 ○郵便物の発出先を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)	※100%ではないが、自分(社会人)はある程度読み上げられたらよい。 ※バーコードの位置が分かりにくい。不在通知のQRコードのように、シールになっているとよい。	0 iPhone	はむべえ	23 41 44 52
109	F	見づらいメニュー表のお店でも大丈夫だった	●大学内にあるカフェのメニューの文字が小さい。「早く決める」と店員に頼られている気がするから、近くまで行ってメニューを決めるのは避けた。 ●事前にメニューを調べていかなかったら、自分がいつも頼んでいるものにした。友だちが頼りたいものもあると同じものを頼んでしまった。	○事前に調べることで、好きなメニュー(本当に頼みたいもの)を頼むことができる。		0 iPhone	Google	23 41 52
110	F	チェーン店、値段の違いや種類はじっくり比べたい	●飲食チェーン店、ファーストフード店のメニューが見えづらい(値段の違いや種類)。 ●人がいなければメニュー表に近づき、もし人がいたら、ネットで調べるか。	○店を決めたら、店から少し離れてHPに飛ぶことで、メニューを検索してゆっくり決められる。		0 iPhone	Google	23 41 52
111	F	やるべきことは、忘れない		○もし忘れなければならぬことを忘れて、忘れないようにできる。 ○動画を見て学習することができる。 ○曲が決まったら、曲の音源を聴いて聞けることができる。 ○紙媒体に慣れていなくても、紙媒体を度々つつ、テキストデータ教科書では細かいところを見ることが出来る。 ○先生をよけながら撮影して、家に持ち帰ってから振書きをすることが出来る。		0 iPhone	メモ	23 52
112	F	サークルで演奏する曲をチェックする		○紙媒体に慣れていなくても、紙媒体を度々つつ、テキストデータ教科書では細かいところを見ることが出来る。 ○先生をよけながら撮影して、家に持ち帰ってから振書きをすることが出来る。		0 iPhone	YouTube	23 52
113	F	テキストデータ教科書として使う		○受検のために資料を集めないといけない時に、スクリーンショットで画像をためて後から見返すことができた。		0 iPad	カメラ	23 41 52
114	F	振書きが書ききれなくても安心して使える	●数学の振書きが追いつけなくてつらい。	○iPadは身振りに持てる人がいる上、音声でも使えるから情報を早く聞かれるだろう。 ○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げてくれる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず便利と感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が強いが、家に帰ってから区別によい。 ○郵便物の発出先を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)		0 iPad	カメラ	23 41 52
115	F	インターネットの大量の情報をばばらまとめる		○受検のために資料を集めないといけない時に、スクリーンショットで画像をためて後から見返すことができた。		0 iPad	カメラ	23 52
116	F	授業後の復習手段になる		○iPadは身振りに持てる人がいる上、音声でも使えるから情報を早く聞かれるだろう。 ○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げてくれる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず便利と感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が強いが、家に帰ってから区別によい。 ○郵便物の発出先を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)		0 iPhone,iPad		0 23 45 52 64
117	F	復習手段だからこそできること		○iPadは身振りに持てる人がいる上、音声でも使えるから情報を早く聞かれるだろう。 ○カメラ、OCRで撮影したものを文字認識して読み上げてくれる。 ○精度は欠けるが、スピーディーで手間がかからず便利と感じる。 ○お店で買う際は店員に聞いた方が強いが、家に帰ってから区別によい。 ○郵便物の発出先を知ることができる。 ○ペットボトルの中身が茶であるのか、ジュースであるのかを区別することができる。 ○レトルトシチューであるのかカレーであるのか分かる。(名前や材料名、作り方の情報を得ることができる。)		0 iPhone	メール	23 45 52
118	F	緊急時に情報をいち早く得る	●パソコンであると、スクリーンにかけ、ソフトを立ち上げてと時間と手間がかかってしまふ。 ●同じような箱物であると、区別ができない(例:カレーとシチュー) ●外形が似た商品は、棚に置く際に縦に置くか横に置くかの区別をつけているが、忘れてしまうことがある。	○事前に調べることで、好きなメニュー(本当に頼みたいもの)を頼むことができる。	※100%ではないが、自分(社会人)はある程度読み上げられたらよい。 ※バーコードの位置が分かりにくい。不在通知のQRコードのように、シールになっているとよい。	0 iPhone	テキストグラバー	23 44 45 52
119	F	緊急時に情報をいち早く得る		○事前に調べることで、好きなメニュー(本当に頼みたいもの)を頼むことができる。		0 iPhone	Google	23 44 45 52
120	F	避難所の表示が小さくても大丈夫だった	●避難所の表示の資料の文字が小さいかもしれない。	○自分がこの場所に避難しなければならぬか、知らないところだったら地図で調べられるだろう。		0 iPhone,iPad	カメラ	23 41 52
121	F	避難場所がわからなくても大丈夫だった		○自分がこの場所に避難しなければならぬか、知らないところだったら地図で調べられるだろう。		0 iPhone	Googleマップ	23 41 44 52

対象者	事例	困難	効果と便利点	課題	使用機器	使用アプリ	自立活動の区分・項目 (各番号)
122	G	ごろ寝で新聞を読む	●紙の新聞だと、視力的に読むことが難しく、拡大読書器でないとならない。そのため、ごろ寝で読むことができない。	○専用アプリを使わずに、Safariで新聞の紙面のレイアウトそのまま読むことができる。 ○ピンチアウトによる拡大、白黒反転の設定で読みやすくなる。 ○場所を選ばないのいい。(トイレや行き帰りの送迎車など、どこでも読める。) ○群のように寝転がって読むことができ、風が出にくい感動した。	0 iPad	Safari	23 41 52
123	G	資料を見やすくする・整理する	●全部自炊(スキャン)していたが、全部自炊すると探しにくい。 ●学校ではキャスター付きの拡大読書器を教室中移動させていて大変だった。	○必要な部分だけを自炊(スキャン)し、整理することができる。 ○気になる情報はノートブックに保存し、暇なときにジャンル(教科等)分けしたものを振り分け、整理できる。 ○iPadは気軽に持ち運べる上、一台に資料も辞書も入っている。	0 iPad	EverNote	23 41 52
124	G	ごみの回収日を忘れない	●月に1回の残ポル回収の日を覚えてはならない。	○家族でごみ担当のため、ゴミの日(残ポル回収)を通知できるようにすることで忘れることがない。	0 iPhone	ごみの日	23 52
125	G	学校の休校の有無を即座に判断する手助けになった		○翌朝がでたら通知が来るようにすることで、学校を休校にするかどうか早く決められる。(職員代行)	0 iPhone	ウェザーニュース	23 52 55
126	G	学校の休校の有無を即座に判断する手助けになった		○電車の遅れ・事故を通知で教えてくれるため、通学生に影響がある場合は早めに休校かどうかの検討をすることができる。(職員代行)	0 iPhone	列車運行情報	23 52 55
127	G	予定管理をしっかりとる	●予定管理が難しく、前日に翌日の会議の存在を思い出して、資料を作らねばと焦ったことがあった。 ●紙手帳であると見えにくい。外で自分の予定を確認したり、書き込んだりできない。	○Googleカレンダーと同期し、紙手帳のかわりにすることができる。 ○その日の予定をメールで送ってくれるため、自分の予定を管理できるようになった。誕生日や会議・授業の変更の情報も得ることができる。	0 iPhone	Refills	23 52 55
128	G	株価をチェックする	●人にお金を払う際、金額を確認に確かめられない。 ●アメリカの紙幣の大きさは日本と違って同じであるため区別できない。 ●古い紙幣であると分かりにくいことがある。	○モードを切り替えることで、ドルやユーロも読み上げてくれるため、海外旅行に行っても安心できる。 ○正しい場所であっても、フラッシュが自動的にたかれるため、よい光の状態で撮影することができる。	0 iPhone	マネーリーダー	23 52
129	G	授業中に生徒にデータを送る		○ネット見つけた。授業で使える写真や関係関係のYouTube動画、PDF化した教科書を保存し、授業で使用することができる。 ○生徒に必要な場合はAirDrop(共有機能)で送ることで、楽に送っても生徒が使えるようにできる。	0 iPad	Goodreader	23 52
130	G	オフラインでもWikipediaで調べられ		○Wikipediaをオフラインでも見ることができる。	0 iPad	BbPocket	23 52
131	G	見えづらいコピー機の操作画面をよりよく見る	●学校のコピー機のボタンは白地に黒であるため、拡大縮小等のボタンが見えにくい。	○iPhoneをかざして白黒反転することで見やすくなる。 ○ルーペの代わりに使うことができる。(ルーペは持ち歩かなくなった。ルーペと違って白黒反転ができ、iPhone一つで済ませられるため、iPhone一つでよし。)	0 iPhone	カメラ	23 52
132	G	本を快適に読む	●自炊(スキャン)したものを拡大すると、画面から文字があふれるため、何度もスクロールしなければならぬ。	○文字は大きくし、白黒反転して本を快適に読むことができる。 ○リアフロー(拡大しても、画面から文字があふれないよう、自動的に改行する機能)してくれるため、スクロール回数が減る。	0 iPad	Kindle	23 52
133	G	ほしい商品を確実に買う	●買い物に行っても商品情報(お菓子のパッケージの種類の種類等)が見えにくい。ポテトチップスの食べたくかった味を買ってしまった。	○ネットで検索することで、直接買い物に行きよも、間違わずに商品を買うことができる。	0 iPad, iPhone	Safari	23 52
134	G	家電製品のボタンが見えづらくても大丈夫だった		○お風呂の給湯器や電子レンジのボタンを写真撮って保存しておくことで、肉の解凍など、特殊なことをするとき写真を確認しながら操作ができる。	0 iPhone	Goodreader	23 41 52
135	G	お風呂でラジオを聞く		○サブプロックに入れることでお風呂でもラジオを聞ける。	0 iPhone	Radion	23 52
136	G	見やすい壁紙でトイレする		○壁紙の色を変え、(白黒反転した時に黒になる色に設定)見やすいている。	0 iPhone	Line	23 52
137	G	その場で子どもの絵と一緒に見る	●子どもが書いたものが見えにくい。拡大読書器で見るともあるが、それでは画面に映っていないときに、その場で見ることもできない。	○食卓でズームしてその場で子どもと一緒に絵を見ることができる。	0 iPad	ホワイトボード	23 41 52
138	G	子どもの絵と一緒に見る		○紙下の左右の色があっているかどうかの確認ができる。 ○今日着る服の色を確認することができる。 ○色をどれだけ鮮やかに上げるのかについて、細かな設定をすることができる。	0 iPhone	ColorSay	23 41 52
139	G	見えにくい地図を見やすくする	●コントラストが低い地図は見えにくい。	○SafariのYahoo地図は設定がいろいろできる。表示変更ボタンがあり、モーションを選ぶととも見やすくなる。 ○地図が好きな、日本全図・世界をiPadで開いている。	0 iPad	Safari	23 41 45 52
140	G	一か月の予定を一気に確認する		○月・週・日表示があり、月表示にしておけば、この日が開いているということが一目で分かる。 ○京さんのカレンダーにも自分の予定が表示されるようにすることで、飲み会などの予定を知らせておくことができる。	0 iPhone	カレンダー	23 52 55